

## 2.4.8 加工硬化特性

### 2.4.8.1 試験条件

- ・ 試験方法 : JCBA T314 ; 2001(仮) (銅および銅合金板条の加工硬化特性試験方法) に準拠
- ・ 加工条件 : 0, 10, 20, 30, 40, 50 および 60%の圧延加工率
- ・ 試験方法 : JISZ 2241/JISZ 2201 に準拠
- ・ 引張試験片 : JIS 5号試験片, n=3
- ・ 試験片採取方向 : 圧延方向に平行(L.D.)および直角(T.D.)
- ・ 測定項目 : 引張強さ, 0.2%耐力, 伸びおよび硬さ

### 2.4.8.2 試験材料

試験材料の素材状態およびミクロ組織を表 8.1、写真 8.1 に示す。

表 8.1 試験材料の合金番号

合金番号 \ 素材状態	焼鈍材	厚さ mm	結晶粒度 mm
C1020	○	0.5	0.015
C2600	○	0.5	0.005 以下
C5191	○	0.5	0.005 以下
C5210	○	0.5	0.005 以下

注: ○印は対象試験材料

: C5210 は低温焼鈍無しとし、評価した。